

平成29年7月20日定例教授会議事抄録

出席者

梶屋所長

青山、板倉、大木、佐藤、菅、園田、高橋、高見澤、長澤、中島、平勢、松田、真鍋、
安富の各教授

池亀、藏本、小寺、鍾、森本、米野の各准教授

海外渡航者

黒田、名和の各教授、額定其勞、馬場、古井の各准教授

議事

7月6日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P6のとおり2件

報告事項

3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 科所長会議（7月18日）

- ① 東京大学におけるエネルギーの使用の合理化等に関する規則の制定
エネルギーの使用の合理化等に関する法律等に基づき、東京大学におけるエネルギーの使用の合理化等に関する規則を制定することとなったとの報告があり、併せて資料P9に基づき、制定後の本学のエネルギー管理体制について説明があった。
- ② 学生相談ネットワーク本部2016年度活動報告書発行
「学生相談ネットワーク本部活動報告（2016年度）」が発行されたとの報告があった。
- ③ 海外ゲスト来訪受入実績
資料P10に基づき、本部で対応した海外からの来訪者受入実績について報告があった。
- ④ 平成28年度監事監査報告
資料P11～30に基づき、平成28年度監事監査報告について報告があり、特に研究不正や情報セキュリティについては各研究者において日頃から留意願いたいとの要請があった。
- ⑤ 平成28年度内部監査実施報告
資料P31～63に基づき、平成28年度内部監査実施報告について報告があり、資料に記載された監査意見を踏まえた適正な手続きに協力願いたいとの要請があった。

⑥ 研究倫理セミナーの開催

資料P 6 4～6 5に基づき、研究倫理ウィークおよび研究倫理セミナーの開催予定について説明があり、ぜひ受講していただきたいと要請があった。+

⑦ 「英語アブストラクトワークショップ」開催のお知らせ

資料P 6 6に基づき、東京大学フューチャーファカルティプログラムのリサーチ支援の一環として開催される、若手研究者対象とした「英語アブストラクトワークショップ」について説明があり、若手研究者にお知らせいただきたいと要請があった。

2) 予算委員会（7月18日）

資料P 6 7に基づき、要望していた平成30年度教員採用可能数再配分が不採択であったとの結果報告があり、今後も要望を続けていく予定であるため協力願いたいとの要請があった。

3) 教員の海外渡航について（報告）

資料P 6 8～6 9のとおり8件を承認した旨報告があった。

また、このことに関連し資料P 7 0に基づき、外務省から危険情報が発出されている地域に渡航する際の所内の取り扱いについて以下のとおり改めて確認があった。

・「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」以下の場合は、原則、渡航を許可するが、できるだけ渡航時期の変更を検討してほしい。

・「レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）」以上の場合は、原則、所長として出張や研修の承認はしない。

・レベル3以上であっても渡航の必要がある場合や現地や他国の情報から渡航が可能な情勢だと思われる等により渡航を希望する教員は総務委員会へ渡航許可の審議を願い出ることができる。総務委員会で判断できない場合は、教授会で審議する。

・私事による渡航については所長に命令権がないが、趣旨を理解し安全を念頭に各自判断願いたい。

4) 非常勤講師・委員等の応嘱について

資料P 7 1のとおり委員等4件を承認した旨報告があった。

5) その他

① 本学の情報システムを利用する全構成員を対象とする情報セキュリティ教育のe-ラーニングの実施期間が始まっているとの説明があり、期限は8月31日（木）であるが、早めに受講いただきたいとの要請があった。

② ストレスチェックの受検期間が始まっているとの説明があり、期限は7月31日（月）であるが、早めに受検するようとの要請があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

安富委員長より、

① すでに採用が予定されている教員3名に対して、現在の空き部屋は3室であること、部門でフロアを分けると対応できないこと、現状では採用可能数による空きポ

スト数に見合うだけの空き部屋を確保できていないとの説明があり、これについては長期的な検討が必要であることから、協力願いたいとの依頼があった。

② 海外からの来訪者、訪問研究員が多く研究室のスペースが不足しているため、夏季の期間中、第3会議室を共同研究室として使用することについて了承願いたいとの依頼があった。

③ 大雨が降るとドライエリアの排水溝等を通じて地階が浸水する恐れがあるため現在対策を検討しているとの報告があった。

2) 財務委員会

松田委員長より、

個人研究費の預託金申請書の提出を締め切り、本部へ提出する預託金執行申請書を作成したので、後程審議いただきたいとの予告があった。また、今年度より個人研究費の預託金申請書の提出期限を7月、業務達成基準申請書の提出期限を12月というスケジュールで進めることになったことについて改めて説明があり、新しい制度なので不便等があるかもしれないが調整しながら進めたいので協力願いたいとの依頼があった。

3) 情報・広報委員会

菅委員長より、

資料P72に基づき、8月2日(水)および3日(木)に開催される高校生のためのオープンキャンパス企画について説明があった。

4) 研究企画委員会

藏本委員より、

本日15時から開催される安富教授の定例研究会の開催について、案内があった。

5) 図書委員会

大木委員長より、

① 資料P73～P77に基づき、7月14日に開催された図書行政商議会将来計画特別委員会について、アジア研究図書館を総合図書館内の一施設として位置づけるA案に沿って、今後進めていくことになったとの報告があった。

② 資料P78～P85に基づき、7月19日に開催された図書行政商議会について、総合図書館別館運用開始の報告およびフロアプランについて説明があった。

③ 資料P86に基づき、国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」提供開始について報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

特になし

7) GJS委員会

園田委員長より、

7月29日(土)から8月8日(日)にかけて実施するサマープログラムのスケジュールについて説明があった。

8) 情報セキュリティ委員会

榊屋委員長より、

① サーバのリプレースを行ったとの報告があった。

② 夏季は怪しいメールが送られてくることが多いが、怪しいと思うものは絶対に開封しないよう徹底願いたいとの要請があった。

9) その他

塚本レクレーション委員長不在のため代理として藏本准教授から、本日夕刻より暑気払いを開催するとの案内があった。

5. その他

特になし

審議事項

6. 教員の海外渡航について

該当教員から説明があり、資料P 8 8 の2件および追加2件を承認した。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員から説明があり、資料P 8 9 のとおり3件の受け入れが承認された。

8. 寄附金の受け入れについて

該当教員から説明があり、資料P 9 0 のとおり2件の受け入れが承認された。

10. 平成29年度預託金の申請について

松田財務委員長より、すでに資料P 9 1～9 2の案で本部に申請したが、この場でも承認願いたいとの説明があり、承認された。

11. 特任研究員の採用について

榊屋所長より、回収資料に基づき、1名の採用（新規）候補者について説明があり、承認された。

12. 教員の人事について

榊屋所長より、国際学術交流室国際学術担当助教の再任の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で議決が成立する旨宣言があり、続けて、松田再任審査委員長から、回収資料に基づき、助教再任希望者について、審査経過、再任可とする審査理由等の説明があり、その後、投票を行った結果、可決された。

13. その他

特になし

以上